

校長室より

「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼教之

授業参観 PART 7

GWも明けました。落ち着いて勉強に取り組める時期です。学習の基本は授業にあります。集中して取り組んでいきましょう。授業参観も後半戦に入りました。



【麻生 修平 先生 5月8日(月) 3限「英OC」1年F組】

「What did you do during Golden Week?」との問いかけから授業はスタートしました。OCの授業らしく、コミュニケーションを重視した内容です。その後も、ネイティブの発音を聞きながら音を確認していく授業です。英語は4技能をバランスよく学ぶことが大切です。SVOとSVCの文構造の比較も学習しました。

ちなみに今日の英文の素材は日本の文化?「ゆるキャラ」でした。

【真瀬垣 成隆 先生 5月8日(月) 4限

「物理基礎」3年G組】

先日1年生でも同じ「物理基礎」の授業がありましたが、1年生と比べて圧倒的に授業のスピードが早く、一瞬でも気を抜くと置いていかれそうです。真瀬垣先生の解説は一つ一つポイントを示しながら公式に至るまでの道筋を確認していく内容です。vtグラフを示しながら図解によって速度や距離を求める解説は分かりやすい授業でした。授業後、先生からは、教科書の範囲を確実に修得することが目標ですと話されていました。



【楯岡 卓 先生 5月8日(月) 6限

「化学基礎」2年E組】

「化学基礎」の時間は週に6コマ、理系クラスを中心となる科目です。新教育課程に登場した科目ですが、今後、「基礎」の付かない科目「化学」を学ぶ上でも基礎基本をしっかりと学んでおきましょう。楯岡先生の授業では大型モニターに教科書の図などを拡大してリアルに解説が進みます。時折、日常生活で感じる化学的な現象を交え、具体的な事例で興味を引く内容です。



【玉置 弘道 先生 5月10日(水) 2限

「論理表現」1年D組】

英語文型の基本の復習をしっかりと確認するところから授業は始まりました。動詞の種類(自動詞や他動詞)から補語(C)や目的語(O)を見分けることを学びます。玉置先生からポイントごとに「ここまでで何か質問はありますか?」と促され、着実にこれまでの授業の定着を図っていく作業によって授業の流れを作っていました。一步一步丁寧に積み重ねていきましょう。



【曾根 一倫 先生 5月10日(水) 3限

「保健」2年D組】

日本人の死亡原因の第一位が「がん」です。今や国民病とまで言われるようになった疾病ですが、日頃の生活習慣をしっかりと見直し、節度ある生活を送っていると予防効果は高いようです。具体的な予防事例をあげて生徒の興味関心を高める工夫がされていました。がんに関するデータも数値を示しながら解説されていました。普段の生活と密接にかかわる内容で参考になりますね。



【木村 康子 先生 5月10日(水) 5限

「保健」1年A組】

昼休み後の時間でしたが、授業が始まると前回の内容の確認や教科書の音読など順番に指名された生徒が答えていき、クラス中が緊張感のある雰囲気でした。本時のテーマである「健康」について、木村先生から「私や(教室で参観していた)教頭・校長先生の世代と皆さんの世代とでは考え方も違うでしょ」と説明があり、そうだよな〜と納得しながら聞いていました。QOL(Quality of life)=人間らしい生活・幸福について考えてみましょう。

